

毎月1・11・21日発行

9/21

令和4年(2022)  
No.2262

広報

Shinagawa

# しながわ



Shinagawa City  
品川区

教育特集号

発行/品川区 編集/広報広聴課 ☎140-8715 品川区広町2-1-36 ☎3777-1111(代表) Fax5742-6870(広報広聴課) <https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

## 品川区立学校の子どもたち

区立学校では、新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら、様々な教育活動を行っています。活動の分散実施やオンラインの活用のほか、従来とは形を変えて運動会や宿泊行事を実施するなど、3密を避けながら取り組んでいます。

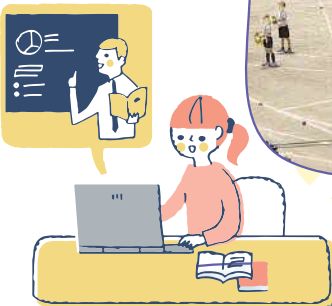
子どもたちはコロナに負けず、元気いっぱい活動しています。

問い合わせ 教育総合支援センター(☎5740-8200 Fax3490-2007)

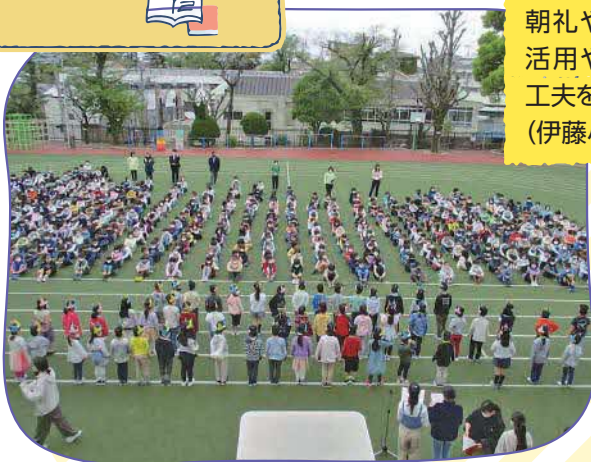
運動会は密を避け、学年ごとに分けて実施しています。  
(御殿山小学校・5月)



修学旅行は予定どおり実施しています。  
(富士見台中学校・6月)



朝礼や集会はオンラインの活用や屋外での実施など、工夫をして行っています。  
(伊藤小学校・4月)



経済体験学習の場である「スチューデント・シティ」はスペースを拡大しました。また、個人のお金をテーマにした生涯設計体験学習「ファイナンス・パーク」は各学校でオンライン利用ができるようになりました。  
(品川学園・5月)



### 今年は6・7・8年生で 移動教室を 実施しました

6年生は栃木県の日光、7・8年生は福島県の磐梯高原で3年ぶりに2泊3日の移動教室を実施しました。感染症対策を講じながら、歴史ある都市での文化学習や豊かな自然の中での体験学習を行いました。

問い合わせ 学務課保健給食係  
(☎5742-6829 Fax5742-0180)

戦場ヶ原  
(日光)



赤べこ絵付け体験  
(磐梯高原)



# 品川区の英語教育について

区では、平成18年度より1年生から9年生までを対象に「英語科」の授業を実施しており、区立学校教育要領に基づいた、9年間の系統的な英語教育を展開しています。

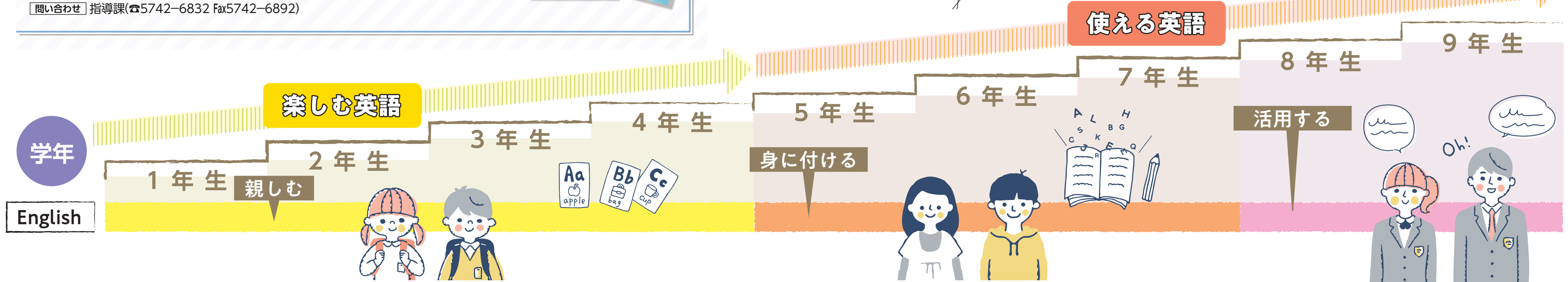
1年生から4年生までは「楽しむ英語」とし、歌やお話、先生や友達とのやり取りなどを通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成しています。5年生から9年生までは「使える英語」とし、ICT(情報通信技術)機器の活用や指導方法などに様々な工夫を取り入れ、さらに英語の資質・能力を育成しています。

問い合わせ 指導課(☎5742-6832 Fax5742-6892)



## 子どもたちは9年間を一貫性のある「英語科」として学習しています!

単語や文法の理解といった知識の習得にとどまらず、相手の意図に応じた会話や、英語を使って積極的にコミュニケーションを図る姿勢などもあわせて育成しています。



### 1・2年生

#### 学級担任とALTによる授業(年35時間)

学級担任がALT(外国語指導助手)と協力して授業を行っています。児童はALTが話すネイティブの英語を聞くことで、英語の音声に慣れ親しんでいきます。



### 3~6年生

#### 学級担任とJTEによる授業(3・4年生:年35時間/5・6年生:年70時間)

学級担任とJTE(英語専科指導員)がチームティーチングで授業を行っています。児童は文部科学省が作成した教材や教科書を使用しながら、系統的なリタラシー学習や物語を題材にした学習に取り組んでいます。

#### ジュニア・イングリッシュキャンプ(4年生)

4年生までの「楽しむ英語」学習のまとめと、5年生以降の「使える英語」学習への意識付けをめざして、ジュニア・イングリッシュキャンプを行っています。各学校は、会場として自校や江東区青海にある体験型英語学習施設「TOKYO GLOBAL GATEWAY BLUE OCEAN」を選ぶことができます。どちらの会場でも、すべて英語による体験活動を行います。



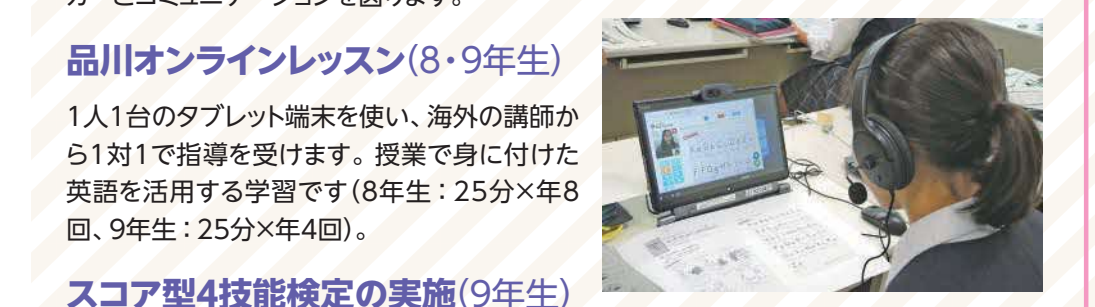
### 7~9年生

#### 教科担任とALTによる授業

すべての学校で、教科担任がオールイングリッシュを基本とする少人数指導を実施しています。また、ALTとの連携・協働による授業(年10時間)を行うことで、ネイティブスピーカーとコミュニケーションを図ります。

#### 品川オンラインレッスン(8・9年生)

1人1台のタブレット端末を使い、海外の講師から1対1で指導を受けます。授業で身に付けた英語を活用する学習です(8年生:25分×年8回、9年生:25分×年4回)。



#### スコア型4技能検定の実施(9年生)

9年間の英語学習の成果を総合的に判断するため、4技能(聞く・読む・話す・書く)を測定します。なお「話す」については、採点に差が出ないように、タブレット端末を使って行っています。

### JTE(英語専科指導員)へのインタビュー

**小林悠 先生**

英語の授業以外ではほとんど英語を使わない環境で、小学生に英語を教えることは簡単ではありません。品川区の英語カリキュラムは「楽しい」だけでなく、「英語の学び」を蓄積することができるのが特徴です。品川区では、教科書に加えて、昔話を使って豊かな語彙力を育てつつ、音声を大切にしながら読み書き指導を行うことで、中学生への学びにつなげています。学級担任とチームティーチングで指導するため、児童たちは担任の先生やJTEをロールモデルとしながら主体的に学んでいます。

### 英語科教員(区固有教員)へのインタビュー

**金井博子 先生**

品川区の英語教育はとても充実しており、小学生のうちに英語に親しみ、楽しさを感じられるカリキュラムになっているため、英語学習に積極的な児童が多いです。中学生では文の構造や仕組みについて学習するほか、卒業後にも求められる「話す」力を伸ばすため、生徒が英語を話す場面を積極的に授業の中に取り入れています。また、オンライン英会話が定期的にあたり、4技能検定を受ける機会があったりと、「話す」ことへの意識が自然に高まります。さらに英語が好きな生徒はグローバル人材育成塾に参加し、生き生きと力を伸ばしています。児童・生徒が英語に興味をもち、学ぶ機会がたくさんあることは品川区の魅力です。


### 希望する生徒を対象とした取り組み

#### 品川区グローバル人材育成塾

7年生以上の希望者を対象に、放課後、ネイティブスピーカーによるコミュニケーションを重視した少人数の英会話レッスンを行っています。※9月に開講し、翌年7月まで年25回実施。

#### イングリッシュキャンプ

品川区グローバル人材育成塾で学んだ生徒を対象に、福島県のプリティッシュビルズで英語漬けの2泊3日を過ごします。このキャンプでは、テーブルマナーや建築様式など英国の文化・歴史にも触れることができます。また、日帰り型として「TOKYO GLOBAL GATEWAY BLUE OCEAN」での活動を選択することもできます。



## 特別支援教育の充実

### 大崎中学校に特別支援学級を開設しました

令和4年4月に、大崎中学校に自閉症・情緒障害特別支援学級を開設しました。平成30年度に開設した浜川中学校に続き、区内では2校目の開設となります。

自閉症・情緒障害特別支援学級とは、知的発達に遅れを伴わず、自閉症や情緒障害などにより、大きな集団で学ぶことが困難な生徒が、小集団で基礎的な学力や社会性を身に付ける学級のことです。

基本的に学習・指導内容は通常の学級と同じですが、小集団で情緒の安定・コミュニケーション能力を育成する授業（自立活動）を行っていることが特徴です。自立活動では、認知機能を高めるトレーニングや生活の振り返りを行い、自己理解・他者理解を深めたり、ソーシャルスキルやストレス対処法を学んだりしています。

問い合わせ 教育総合支援センター特別支援教育係 (☎5740-8202 Fax3490-2007)

### モデル校に発達障害教育支援員を配置しています

令和4年4月から、区内5校（御殿山・鮫浜・浜川・鈴ヶ森・台場小学校）のモデル校に発達障害教育支援員を配置しています。支援員は、知的発達に遅れを伴わない発達障害などのある児童が安心して学校で過ごせるよう、通常の学級で学習および安全管理などの支援を行っています。

支援員により、発達障害などのある児童が、在籍学級で継続した支援を受け、課題を解決しながら学習に取り組めるようになることを目指しています。

今後もより多くの児童を支援できるよう体制の強化に努めていきます。



### めざせチャンプ! 集まれ! 中高生

品川区立図書館では、ティーンズ世代（10代）向けに「推し本」イベントを実施しています。

#### ●ティーンズ書評バトル～POP部門～(POPコンテスト)

7～9月に、「面白い!」「誰かにおすすめしたい!」本を「POP\*」で表現した作品を募集しました。10月に応募作品の展示と投票を区立図書館全館で行います。ティーンズの力作をぜひ図書館でご覧ください。

\*目立つデザインや目をひくキャッチコピーなどで、おすすめの本を紹介する広告

- 展示・投票期間 10月1日(土)～31日(月)
- 展示場所 各区立図書館
- 投票結果発表日 11月11日(金)



問い合わせ ゆたか図書館 (☎3785-6677 Fax5702-4035)

#### ●ティーンズ書評バトル～ビブリオ部門～

ビブリオバトル普及委員会の公式ルールにのっとり、ビブリオバトル\*を行います。あなたが推す一冊について、熱いプレゼンテーションをしてください。当日の観覧もお待ちしています。

\*お気に入りの本を5分間で紹介するプレゼンテーションと質疑応答を行い、最も読みたくなった本を投票で決定する書評会

- 開催日時 11月26日(土) 午後2時～4時
- 会場 荏原文化センター(中延1-9-15)
- 対象・定員 中学・高校生6人(先着)
- 申込方法 電話が直接、五反田図書館(西五反田6-5-1)へ

※紹介する本を決めてお申し込みください。

問い合わせ 五反田図書館 (☎3492-2131 Fax3492-4995)



### 83(ハチサン)運動の推進

区では、小学生の登下校時刻である午前8時と午後3時に、買い物や犬の散歩、花の水やりなどを行い、日常生活の中で児童を見守る「83運動」を推進しています。いつでも、どこでも、どなたでも取り組むことができますので、皆様のご協力をお願いします。



問い合わせ 庶務課庶務係 (☎5742-6824 Fax5742-6890)

### 学校の校舎改築を進めています

施設の老朽化に加えて、就学人口の増加による教室不足、国による学級の少人数化などに対応するため、計画的な校舎改築に取り組んでいます。また、地域とともに歩んできた学校の歴史や特色を生かした施設づくりを大切にしています。



鮫浜小学校新校舎 (4年5月全工完了)

問い合わせ 庶務課学校施設設計画係 (☎5742-6833 Fax5742-6890) 学校施設整備担当 (☎5742-6826 Fax5742-6890)

学校名	新校舎完成予定	校庭整備完了予定
浜川小学校	6年3月	7年7月
浜川幼稚園	3年8月完成済	
第四日野小学校	7年7月	8年10月
浜川中学校	8年夏頃	9年夏頃
城南第二小学校	設計中	
源氏前小学校		

※工事期間中は、騒音・振動などご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

### 給食費の公費補助を開始しました

物価の高騰などで区民生活への影響が続いていることを受け、保護者の負担軽減を図るため、4年9月提供分より児童・生徒の食材費増額分(小学生15円・中学生20円)を区が負担する補助を行っています(5年3月提供分まで補助予定)。

これまでどおり、栄養バランスや量を保った学校給食を提供することができるよう努めていきます。引き続きご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 学務課保健給食係 (☎5742-6829 Fax5742-0180)

### すまいるスクール

すまいるスクールは、区内在住の児童を対象とした放課後などの居場所です。区立小学校・義務教育学校の施設を活用して37カ所開設しています。主に宿題などに取り組む「学習タイム」、学級や学年を超えて自由に遊びや運動をして過ごす「フリータイム」、地域ボランティアなどが講師となり将棋や工作、タグラグビーなどを体験する「教室」を実施し、学びや遊びを通して児童の成長を育みます。



問い合わせ 子ども育成課放課後サポート担当 (☎5742-6596 Fax5742-6351)

#### 利用案内

- 利用日/月～土曜日(祝日・年末年始を除く)
- 利用時間/学校がある日=放課後～午後5時(午後7時まで延長あり)
- 学校が休みの日=午前8時15分～午後5時(午後7時まで延長あり)
- 利用料/午後5時まで=月250円
- 午後6時まで=月3,250円
- 午後7時まで=月4,250円
- ※登録手続きなど詳しくは、区ホームページをご確認ください。
- ※今年度も新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら活動を行っています。